



### サンドアート ウェディング

5月1日(日)、1組の夫婦が来場者に見守られながら「砂浜ウェディング」を挙げられました。今回挙式されたのは、柏原孝基さん・鈴世さんご夫婦。

式では、指輪交換や結婚証明書の授与などがあり、松本敏郎町長からは、「これからは、初めてのことがかりで大変なことも多いと思うが、豊かな家庭を築いてください」と祝辞がありました。柏原夫婦は、「幸せでいっぱい。思い出に残る結婚式になった」と話しました。おめでとうございます。



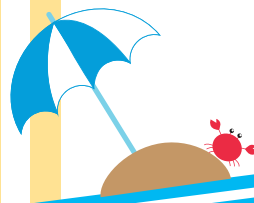
### オリジナルフレーム切手贈呈式

5月1日(日)、Tシャツアート展や黒潮町の魅力発信のため作成されたオリジナルフレーム切手の贈呈式が行われ、大方郵便局の夕部泰洋局長から松本敏郎町長へオリジナルフレーム切手が贈呈されました。夕部局長は、「きれいな風景・イベントなどを、切手を通じてPRできれば嬉しい」と話しました。

「第34回Tシャツアート展」が5月1日(日)から5月5日(木)までの5日間、砂浜美術館(入野の浜)で開催され、期間中には1万8千866名が来場しました。今回のTシャツの応募総数は857点で、町内から238点、そのほか国内585点、パラグアイからも34点の作品が集まりました。審査員には、きのこ・粘菌写真家の新井文彦さんを迎え、今年の入賞作品を選びました。

また、今回初めて「すなはま教室」として、砂浜に黒板や机、イスなどを置いた教室が設置されました。すなはま教室では、期間中さまざまな授業が行われ、多くの人が楽しみました。

同館の塩崎草太さんは、「2年振りの5月開催に、スタッフだけでなく来場者も喜んでくれた。砂浜でTシャツがひらひらしているところを見て、人それぞれ感じることは違うと思う。自由に感じて、感じて、そのなかで「いいな、きれいだな」と思うものを見つけてもらえれば」と話しました。



# 第34回 T-SHIRT ART EXHIBITION 2022

5/1 Sun ~ 5/5 Thu



### ビーチサンダル飛ばし大会

5月5日(木)、ビーチサンダルを飛ばし、その飛距離を競う「ビーチサンダル飛ばし大会」が開催されました。子どもの部、女性の部、男性の部に分かれ、計35名が参加し、ビーチサンダル何足分を飛ばせるかを競いました。今年から、飛距離が一番長かった出場者に総合優勝のメダルが贈られることとなり、大会初の総合優勝者は前田隆昌さんとなりました。前田さんは、「メダルをもらえてとても嬉しい。緊張したがとても楽しかった。来年も参加したい」と話しました。



### 青空授業

5月2日(月)、「青空授業」が町内各小学校4年生を対象に行われ、3年生時に授業で作成していたTシャツを見るため、子どもたちが会場を訪れました。この授業は、前年に砂浜美術館を授業で学び、今回Tシャツを見つけに来ることで、砂浜美術館をより身近に感じてもらうことを目的に行われています。入野小学校の田上紗衣さんは、「自分が思いつかないようなデザインのTシャツがたくさんあってすごいと思った。Tシャツが返って来るのが楽しみ」と話しました。

### 入賞作品紹介

#### 砂浜大賞



フクロウ

#### 優秀賞



火の鳥



♡



### 来場者の声

#### 和出さかえさん(高知市)

夕方のニュースで開催を知り、初めて来た。Tシャツのデザインが1枚1枚違って面白かった。



#### 三浦隆史さん・かすみさん(徳島県)

高知の観光スポットを見ている時に見つけて気になって来た。面白かったし、景色もきれいで良かった。



#### 吉田照子さん(高知市)

海とTシャツのコラボレーションが良いなと思った。天気も良く、のんびりできて気持ち良かった。